

上天草看護専門学校 新型コロナウイルス感染防止対策行動指針

【学校内で新規感染者が確認されていない】

授業	実習	寮	その他
感染発生情報に留意し、基本的な感染予防を行いながら通常通り。 1. 3密を避けソーシャルディスタンスを維持する。 *3密とは、密閉空間・密集場所・密接場面の事を指す。 2. 施設内に入る時や食前は、石鹸と流水による手洗い、又はアルコールにて手指消毒を実施する。 3. 屋内(寮内含む)ではマスクを推奨する。 *屋外では、距離が確保できれば(2m以上)原則不要。 4. 健康観察表の記録および提出をする。 5. 共用の器具や用具の消毒 6. 30分毎または休憩時間には窓を開け換気を行う。			

【学校内で新規感染者が確認された】

授業	実習	寮	その他
対面授業の継続 ①必要時、ゴーグルまたはフェイスシールドの着用。 ②30分毎または休憩時間には窓を開けて換気を行う。	①感染者が発生した実習グループは、学内実習。(陽性者の行動、他学生との接触状況を確認し、他グループの学生の実習可否は判断する)	①公共の場に集まり、学習など活動を行うことは控える。 ②公共の場で、食事をすることは控える。 ③他室訪問(複数人で一部屋に集まる)を控える。	1. 3密を避けソーシャルディスタンスを維持する。 *3密とは、密閉空間・密集場所・密接場面の事を指す。 2. 施設内に入る時や食前は、石鹸と流水による手洗い、又はアルコールにて手指消毒を実施する。 3. 屋内(寮内含む)では常時マスクを着用する。 *屋外では、距離が確保できれば(2m以上)原則不要。 4. 食事時は、必要最低限の会話にとどめる。 5. 健康観察表の記録および提出をする。 6. 共用の器具や用具の消毒 7. 30分毎または休憩時間には窓を開け換気を行う。 8. アルバイトは継続可。ただし、教員(担任)へ報告すること。 ◆出席停止の基準(別紙参照)

【学校内で流行を確認した】

授業	実習	寮	その他
オンライン授業を実施 *クラス単位の休校の可能性あり。	①クラスター発生から1週間後、可能な範囲で自宅学習(またはオンライン実習)を実施。 ②クラスター発生から1週間後、実習生に新規感染者がなければ学内実習を開始。 ③クラスター発生から2週間後、学校内で新規感染者がなければ、実習施設と協議の上、臨地実習を再開。	①外泊は控える *やむを得ない場合は、寮担当教員へ相談し、学校で協議のうえ決定する。 ②生活必需品を買うための外出は必要最低限にする。 *陽性者・濃厚接触者以外の学生のみ。 ③公共の場に集まらない。 ④他室訪問(複数人で一部屋に集まる)をしない。	1. 3密を避けソーシャルディスタンスを維持する。 *3密とは、密閉空間・密集場所・密接場面の事を指す。 2. 施設内に入る時や食前は、石鹸と流水による手洗い、又はアルコールにて手指消毒を実施する。 3. 屋内(寮内含む)では常時マスクを着用する。 4. 校内での食事時は、会話を控える。 5. 健康観察表の記録および提出をする。 6. 共用の器具や用具の消毒 7. 30分毎または休憩時間には窓を開け換気を行う。 8. アルバイトは禁止。 9. 会食はしない ◆出席停止の基準(別紙参照)